

2016 年度 大学院春季入試（経済学専攻）

博士課程（前期）

専門科目 計量経済学

【合否判定の方法】

《外国語科目》《専門科目》《面接》

提出書類および外国語試験、専門科目、面接の成績を総合的に評価し、合否を判定する。

【合否判定の基準】

提出書類および各試験の結果を総合的に評価し、研究計画の妥当性および博士課程における研究遂行能力を有しているかを判断する。

1 試験日 2016 年 2 月 12 日

2 科目《計量経済学》（100 点満点）

3 出題意図

全体として最小二乗法を理解しているかを問う問題となっている。問 1 は最小二乗推定量を導出できるかどうかを、導出の手順を追って問うている。問 2 はデータから最小二乗推定値を得られるかどうかを試している。問 3 は最小二乗法による推定結果から分析ができるかどうかを質問している。これらの問題を解くことにより、最小二乗法の理論、推定、分析が理解できているかどうか分かる。

以上